



## 住民主体のまちづくり

### 鮮魚に野菜、パンも地元で 今泉台の商店街

鎌倉市今泉台の北鎌倉5000人の内、65歳以上が約45%を占めている。日に販売。この場所は、2011年〜15年に今泉台町内会(民)、横浜国立大学(学)、企業産、代地域住民の集いの場でもあった。

4月には、第2町内会館「洗心庵」が新築された。土地を譲り受け、市の補助金を受けて建設。放課後の子ども遊び場などにも利用されている。

町内の防災体制も整っており、10カ所の防災倉庫には、発電機や簡易トイレ、テント、保存食などを備蓄。各戸に「黄旗」を配布し、災害のあと、それを表に立てて「無事」を知らせることにしている。

魚屋は、地域住民と鹿児島県阿久根市の水産業者が協同運営し、同商店街の店舗と移動販売の2本立て。店内のケースには魚が丸ごとならび、帰り取りに寄るからおろしといて」と住民からの注文を受ける。

野菜は、地元の主婦グループ「ベジクラブ」が同商店街内の「いすみス」で販売している。

町内会長の山本昭夫さん(74)は、「何事も積み重ねてよくなっていく。住民が家にとっても、街で話したりすることが大事」と話す。

8月の祭りは例年、大學生も神輿を担いで盛りあがるといふ。

今泉台の魚の協同販売所 6月にオープンするパン屋

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

この地域は高度経済成長期にベッドタウンとして移り住んできた世代が高齢化し、約2000世帯

## 宇宙アサガオリレー

### 葉山・長柄小が引き継ぎ

宇宙飛行士・山崎直子さんが宇宙に持って行ったアサガオの種を全国各地の小学校で育て、収穫した種をリレーする取り組みの「種を受け取るリレー式」が4月25日、葉山町立長柄小学校(同町長柄・長谷川泰子校長)で行われた。

2020年小豆島の町立星城小学校から始まり、昨年、第4走者の熊本県八代市立八竜小学校と大分県竹田市立竹田小学校が引き継ぎ、両校から100粒ずつ、長柄小学校へ届けられた。

同小学校では3年生(100人)が参加。プールルームで山崎さんの動画ビデオを見た後、この「宇宙アサガオリレープロジェクト」を主催する「宙たよりスタジオ」

代表児童3人にアサガオの種200粒と両校からのメッセージが手渡された。田中さんは児童に「開花の時期を研究すること」「花の数を数えること」の2つの願いを伝え、「どうしたらたくさん花が咲くか考えてほしい」と呼びかけた。

来年は万博開催地・大阪の小学校にリレーし、ゴールは2030年、種子島という。

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉の夏の定番「納涼うちわ」が6月4日から販売される。今年、鎌倉在住の日本画家・川又聡さんの「彩り」

梅雨の時のしっとりとした空気感、大輪のアジサイとミツバチが彩りを添えている。

鎌倉市観光協会が1977年から制作を始め、49作目。竹製の手作りで13,000本制作し、うち6,000本を一般販売。1本400円(税込)、同会事務所や通販サイトで。☎0467-23-3050

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉納涼うちわ「彩り」6月4日から販売

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり  
KAMAKURA STANDARD  
**戸井田工務店**  
☎0467-24-7777  
www.kamakura-standard.com

鎌倉の年中行事 6月  
▼葛原岡神社例大祭 1日14時宵宮祭、2日13時本祭・神輿渡御、3日11時神前祭・墓前祭。  
▼菟放生祭 8日19時、鶴岡八幡宮。  
▼五所神社例祭 8日18時見目明神祭・宵宮祭、9日10時例大祭、11時神輿渡御、15時半海上渡御、11日10時三つ目神楽。  
▼瑞賢忌 16日10時、建長寺。江戸初期の豪商で治水工事や航路開発の功労者河村瑞賢の法要。  
▼大坂式 30日11・13・15・17時、鶴岡八幡宮。  
▼古神札焼納祭 30日17時半、鶴岡八幡宮。  
▼海開き 28日逗子。9月1日まで開設。  
寺は、サクラ、ウメ、ビャクシンなど木々の緑に包まれていて、同じ時期にタイサンボクも迎える。

6月のカレンダーと言われたら、しとしと降る雨の中を綺麗に咲き誇る紫陽花にカツムリやカエルが登場する。そんな風景を思い浮かべます。僕が子ども時代にはいたる所に何種類かのカタツムリがいて、見つけては喜んでいました。ことを思い出していました。すると、子どもたちに「鎌倉にカタツムリっているの?」と言われました。たしかに最近あまり見かけないなあと、思いますが、「環境の変化に敏感なカタツムリは、新しい環境に適応できず、生きていけない可能性もある」という滋賀県立琵琶湖博物館・中井克樹さんの記事を見つけた。突然のゲリラ豪雨に遭遇したような衝撃と環境の変化に対する鈍感さを痛感しました。

梅花はんぶん  
井上藩店  
http://www.inouekamaboko.co.jp/

第57回記念 鎌倉美術展 公募  
日本画・洋画(油彩・アクリル・水彩・パステル・版画)・工芸(染織芸)の作品を募集します  
応募資格: 16歳以上、どなたでも  
出品点数: 一人1点(工芸は1人2点まで)  
出品料: 5,000円 25歳以下3,000円 工芸2点出品の場合7,000円 25歳以下4,000円  
搬入: 6月22日(土)・23日(日) 鎌倉芸術館ギャラリー  
賞: 鎌倉美術家協会賞 神奈川県知事賞 鎌倉市長賞 鎌倉朝日賞 ほか  
会期: 6月28日(金)~7月4日(木) 10:00~18:00(最終日は16:00迄)  
会場: 鎌倉芸術館ギャラリー(鎌倉市大船6-1-2) ☎0467-48-5500  
主催 鎌倉美術家協会  
URL https://www.kamabiart.com  
後援 神奈川県、鎌倉市、鎌倉市文化協会 鎌倉商工会議所、鎌倉朝日新聞社 ジェイコム湘南・神奈川、tvk

かまくらに住まう かまくらで生きる  
自然から身を守る家づくりが清興建設のコンセプトです。  
清興建設株式会社は平成27年度、「湯浅物産館」改修工事で、一般社団法人日本建築防災協会により耐震改修優秀建築賞を受賞。創業から現在まで「命守れる家づくり」を地道にコツコツ積み重ねております。  
先代社長が記した鎌倉の歴史HPで連載中!  
清興建設株式会社 ☎0467-24-3700 担当 久下(くさか) 水日祝 9:00~17:00